

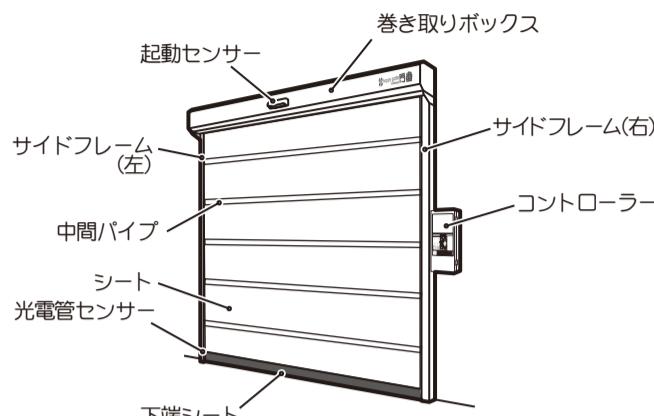


取扱説明書

CD:M90640000000001
Ver:hg_hml_r_sv_140801

SVコントローラー版

門番各部の名称



この取扱説明書には、危険や損害を未然に防ぐための重要な注意事項が記載されています。
よくお読みいただき正しくご使用ください。お読みになった後も身近な所に大切に保管してください。

安全に正しくお使いいただくために

門番を正しくお使いいただくため、また作業者や使用者への危害や財産への損害を未然に防ぐため本説明書ではシンボルマークとシグナル用語で表示します。この表示と意味は下記の内容となります。この内容をよく理解されました上で本書をお読みいただきご使用ください。



この表示を無視し作業を誤った場合作業者及び使用者または不特定多数の第三者が死亡又は重傷を負う可能性が想定される場合に示します。



この表示を無視し作業を誤った場合作業者及び使用者または不特定多数の第三者が傷害を負うか、物的損傷が発生する可能性が想定される場合を示します。

シンボルマークは次の意味があります。



一般的な警告や注意 確認・必ず行う内容 一般的な禁止事項

安全のため下記事項を必ずお守りください。

警告

- ご使用の際は必ず取扱説明書の内容をよくご理解ください。
- 門番を安全にご利用いただくために、この取扱説明書をよく読んでからご使用ください。
- ご使用の際はこの取扱説明書をいつでも取り出せるように、身近な所に大切に保管してください。
- 光電管センサーは、通過する物体や経路などを十分に検討のうえ設定・調整を行ってください。
- 通過する物体に対し、光電管センサー及び起動用センサーが確実に検知することを必ず確認してください。



警告事項を守らないと人身事故や重大事故になる場合があります。



検知エリアでも、静止したままだとシャッターが下降する場合があります



コントローラーに水をかけたりしない、扉は必ず閉じて使用してください



シャッターの動きに異常なり異音がする場合は、使用を止めて取扱店に連絡してください



シャッターの分解・改造は絶対にしないでください



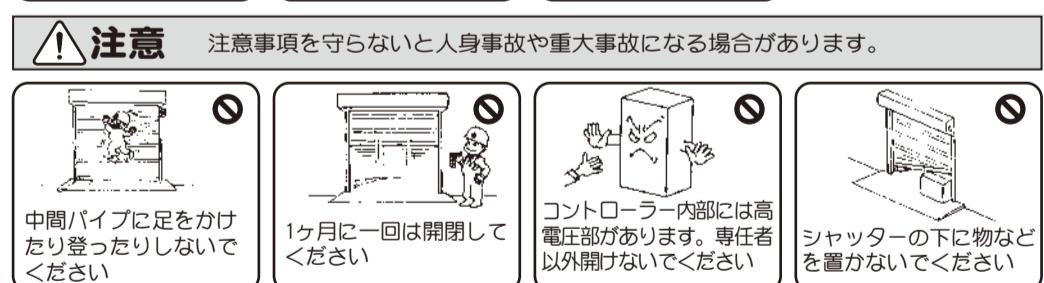
シートがサイドフレームから外れ動作不能になってしまった場合は、絶対にシャッターの周りに近寄らないでください



リモコンで操作する場合は、必ずシャッターの見える位置から操作してください



ガードポールの上に乗ったり足をかけないでください



中間パイプに足をかけたり登ったりしないでください



1ヶ月に一回は開閉してください



コントローラー内部には高電圧部があります。専任者以外開けないでください



シャッターの下に物などを置かないでください

センサーに関するご注意

起動センサーについて

- ① 検知エリアが重なる場合、相互干渉により誤作動する場合があります。
- ② 風で揺れ動く物(植木や紙・ダンボール等)を検知し誤作動する場合があります。
- ③ 蒸気・油煙などにより誤作動する場合があります。検知エリアに掛からないようしてください。
- ④ 急激な降雨・降雪等により床面が急激に変化した場合誤作動する場合があります。
- ⑤ 床面の反射率が高い場合、太陽光等の影響により誤作動する場合があります。
- ・ 強い電波やノイズを発生する機器は誤作動の原因となるため近くに置かないでください。
- ・ 物体の速度や設置環境・床面・対象物(服装・材質・色)により、検出する位置が異なる場合があります。
- ・ 静止物体検知機能は、人体や小型の物体の場合、大型物体に比べ検知し続けられない場合があります。

光電管センサー(障害物検知用)について

- ・ 光電管センサーの設置は通過する物体にあわせて設置してください。
- ・ 光軸をまいたい状態は検知しないため下降中のシートは反転上升しません。
- ・ 光電管センサー位置を設定した場合、設定位置から床までの間は検知せずシートが反転上升しません。
- ・ 光電管センサーは定期的な点検が必要です。月に一度程度光電管センサーの動作状態を確認し、万一故障の疑いがある場合は、すみやかに取扱店にご連絡ください。

お客様へ

ご使用中の製品について不明な点や事故が生じた際は内容をお控えいただき取扱店またはメーカーへお問い合わせください。トラブルの際はその時の状況をできるだけ詳しくお教えください。

●ご使用中の門番の型式と製造番号 型式 () 製造番号 ()

●ご使用期間 約 () 年 () ヶ月

販売店 T E L ()

取付環境に関する注意

下記免責事項にも含まれる、シャッター性能として耐えられない過酷な環境(強風などシャッター動作に影響を及ぼす気候や設備)の場合は、他製品(スチールシャッター・オーバースライダーなど)と併設の上でご使用いただきますようお願いします。詳しくは、取扱店またはメーカーまでお問い合わせください。

製品保証について

■製品の保証に関して

保証の対象:シートシャッター門番 R30T/R40T型

保証期間:引渡し後1年間または10万回

(使用期間が1年以内であっても開閉回数が10万回を超えた場合は保証いたしかねますのでご了承ください)

■免責事項

- 天災その他の不可抗力。(暴雨・暴風・洪水・高潮・地震・地盤沈下・落雷・火災・津波・噴火等により製品の性能を超える事態が発生した場合)
- 自然現象や使用環境に起因する不具合。(凍結・結露・風による振動・共鳴音等)
- 環境の悪い地域や場所での腐食またはその他の不具合(海岸地帯での塗装による腐食、大気中の砂・煤煙・各種金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車の排気ガスなどの付着による腐食またはその他の不具合)
- 本書に記された製品の性能を超えたことに起因する不具合。
- 建築躯体の変形など製品以外の不具合に起因する製品の不具合。
- 本来の使用目的以外の用途での不具合、または使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。
- 当社の手配によらない第三者の加工・組立・施工・管理・修理・改造、メンテナンス等の不備に起因する場合。
- 引渡し後の操作誤り、または適切な維持管理を行わなかったことによる不具合。
- お客様による組立、施工、修理、改造、メンテナンス等に起因する不具合。
- 使用に伴う接触部分の磨耗、傷、塗装の剥離や時間経過による塗装の退色、樹脂部品の変質や変色、メッキの劣化またはこれらに伴う錆などの不具合。
- 実用化されている科学や技術では予測や予防が不可能な現象、またはこれが原因で生じた不具合。
- 犬、猫、鳥、鼠など小動物をはじめ、ゴキブリ、蜘蛛などの昆虫の害による不具合。
- 機能上支障のない音、振動など感覚的現象。
- 犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合。
- その他不具合の原因が第三者にある場合。

■保証開始時期

保証期間を経過した後の修理および交換は有料とさせていただきます。販売・施工後の引渡し日が特定できる書類がない場合は勝手ながら商品の製造年月日を保証期間の目安とさせていただきます。

保証期間・保証内容に関してご不明な点がございましたらお問い合わせ、ご相談ください。

小松電機産業株式会社

東京支社: 東京都港区浜松町1丁目18-13 高桑ビル5F
TEL 050-3161-2483 FAX 050-3161-3841

本社: 島根県松江市乃木福富町735-188
TEL 050-3161-2487 FAX 050-3161-3844

大阪営業所: 大阪府東大阪市中新開2-6-37 COMPLAZA7-チ
TEL 050-3161-2484 FAX 050-3161-3842

KOMATSU KOREA: 韓国Seoul特別市麻浦区桃花洞559番地 MAPO TRAPALACE A棟1007号
TEL +82-2-715-0009 FAX +82-2-715-9898

お客様24時間サポート ☎ 0120 502 453 フリーダイヤル コマツ ヨイサポート

門番は小松電機産業株式会社の登録商標です。文中の図と実際の部品が異なる場合があります。製品仕様等は改良のため変更する場合がありますのでご了承ください。

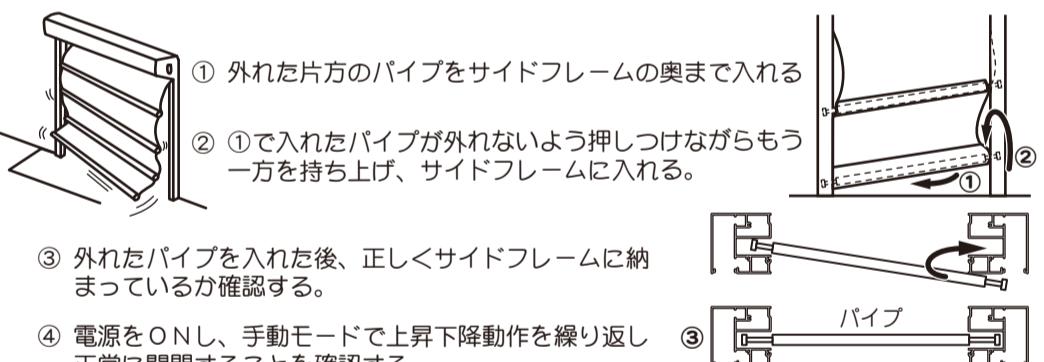
ホームページ : <http://www.komatsuelec.co.jp>

①パイプが外れた場合

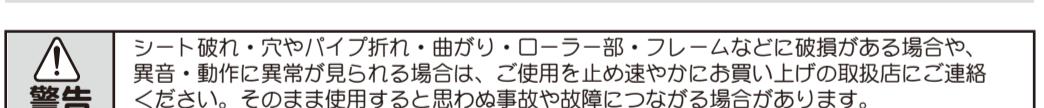


台風などの強風時は門番に近づかないでください。風にあおられたシートやパイプにより思わぬ事故になる場合があります。作業の際は必ず電源を切って行ってください。

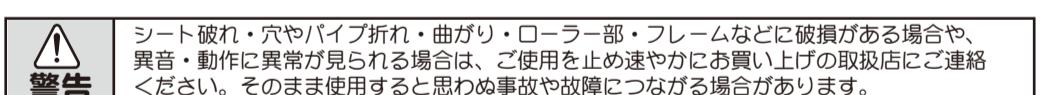
作業中門番が動作すると思わぬ事故になる場合があります。



- ① 外れた片方のパイプをサイドフレームの奥まで入れる
② ①で入れたパイプが外れないよう押しつけながらもう一方を持ち上げ、サイドフレームに入れる。
- ③ 外れたパイプを入れた後、正しくサイドフレームに納まっているか確認する。
- ④ 電源をONし、手動モードで上昇下降動作を繰り返し正常に開閉することを確認する。



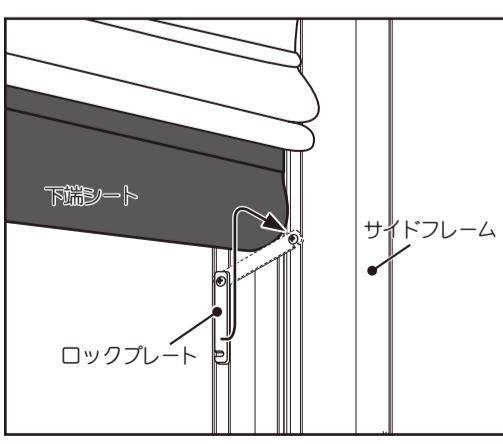
- ① 修復後はシートがスムーズに上下動作する場合は停止スイッチと下降スイッチを交互に押す寸動動作で下限位置まで下降させて作業してください。



- シート破れ・穴やパイプ折れ・曲がり・ローラー部・フレームなどに破損がある場合や、異音・動作に異常が見られる場合は、ご使用を止め速やかにご購入の取扱店にご連絡ください。そのまま使用するとと思わぬ事故や故障につながる場合があります。

②停電時の開放方法

停電時などの際には、下図の要領で開放できます。



●人力の場合

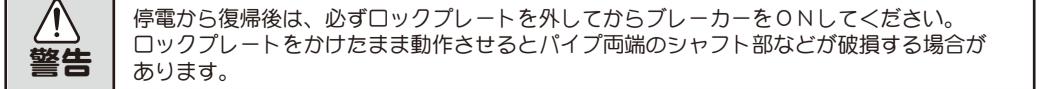
左右いずれかの下端パイプを持ち上げ出入り可能な高さを確保してください。

●フォークリフトの場合

下端シートの中央付近をすくい上げて出入り可能な高さを確保してください。

●固定方法

左右のサイドフレーム内側の床面から約1.6mの高さに取り付けてあるロックプレートの位置まで下端パイプを持ち上げ、ボルトを緩めて引っ掛け固定します。



- 停電から復帰後は、必ずロックプレートを外してからブレーカーをONしてください。ロックプレートをかけたまま動作させるとパイプ両端のシャフト部などが破損する場合があります。

